

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

投資有価証券 総平均法による原価法を採用している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定財産の増減額及びその残高

基本財産及び特定財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基本財産				
現 金 預 金	364,086,732	1,000,000		365,086,732
投 資 有 価 証 券	11,167,100			11,167,100
出 資 金	32,950,000		1,000,000	31,950,000
合 計	408,203,832	1,000,000	1,000,000	408,203,832

3. 基本財産及び特定財産の財源等の内訳

基本財産及び特定財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
現 金 預 金	365,086,732	(365,086,732)	(0)	(0)
投 資 有 価 証 券	11,167,100	(11,167,100)	(0)	(0)
出 資 金	31,950,000	(31,950,000)	(0)	(0)
合 計	408,203,832	(408,203,832)	(0)	(0)

4. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし。

5. 関連当事者との取引の内容

該当なし。